



## 「うれしいね」

今年もクリスマスの季節がやってきました。保育園では10月に入つてから来年度のカレンダー製作が始まつて、聖劇のおけいこが始まります。讃美歌もホールに響きクリスマスモード一色となります。聖劇（降誕劇）イエス様の誕生の喜びを伝える全園児、70名の子ども達がイエス様の降誕の出来事や神様から頂いた恵みと喜びを、ひとり一人役を頂いて表現し演じます。普通の発表会とは違います。来園された方お一人おひとりに心を届ける事が出来ます様に…。子ども達にとっても様々なドラマが生まれて毎年私達を驚かせ感動させてくれます。時には争奪戦が後を引く事もありますが0歳児から5歳児の子ども達が演じる小羊降誕劇は今年度もお楽しみにして下さい。毎年講師の先生方から最高のお褒めの言葉を頂いております。小羊の聖劇台本もまた世界に一つしかない宝物です。

創立者 市川 益子先生 作です。 四分一 智子  
(小羊の保育 Vol. 197)

## 11月の行事

### 3日（木）（祝）文化の日

8日（火）小羊クリスマス予行練習（15:00～）

10日（木）園外保育 ※お弁当、水筒

リトミック（クリスマス・礼拝おけいこ）講師 青柳有香子先生

14日（月）県民の日

15日（火）七五三

23日（水）（祝）勤労感謝の日

第54回 小羊クリスマス 9:30～

25日（金）誕生会

☆サッカー教室… 11/29（水）、11/30（木）ろば組、羊組

☆聖歌隊おけいこ…11/1（火）17:30～、11/8（火）

☆身体測定、避難訓練、防犯訓練、竜巻避難訓練（第4週）

## 園目標

- ◎イエスさまのお誕生の意味を知り、共に喜びをもって待ち礼拝を守る。
- ◎心を合わせて、表現することを喜ぶ。（降誕劇）
- ◎収穫祭、自然の恵みに感謝する。

## 保育のねらい

### 星組（0才児）

- ・聖劇のお稽古を通して、イエス様のお誕生を喜び、お祝いする。
- ・換気をしっかり行い、水分補給、衛生面に気をつけて過ごす。

### 光組（1才児）

- ・クリスマスのお稽古を通し、みんなと一緒に話を聞きイエス様のお誕生をお祝いする。
- ・衛生面に気をつけながら外で思い切り遊び体力作りをする。

### 小鳥組（2才児）

- ・動物役を元気に演じ、お祈りや讃美することを大切にイエス様の誕生をお祝いする。
- ・保育士と一緒に手洗い・うがいを丁寧に行う。

### 鳩組（3才児）

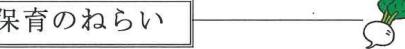
- ・クリスマス会のお稽古に励み、クリスマスの意味を知り、心を込めて、お祝いする。
- ・感染予防のために手洗い・うがい消毒をしっかり行う大切さを伝える。

### 羊組（4才児）

- ・心を込めて讃美し、聖劇、朗読劇のお稽古に励み 小羊クリスマスをお祝いする。
- ・手洗い、うがい、消毒を自ら進んで行う。

### ろば組（5才児）

- ・讃美歌やみことばの意味を考え、心を込めて、小羊クリスマスをお祝いする。
- ・病気の予防の仕方を知り、手洗い、うがい、消毒を丁寧に行う。



## 今月の歌

### 讃美歌

- ・歌い続けよう主の愛を
- 他 クリスマス讃美歌

### 季節の歌

- ・こひつじクリスマス
- ・おじちゃんせんせい  
だいだいだいすき

### わらべ歌

- ・なべなべそこぬけ

## 生まれのお友達 お誕生日おめでとう！



### ◆園長先生 来園◆

～連絡帳より～

園長先生がいらしたのですね。先日頂いた冊子（ラシック）を拝見し、冊子に書かれている文章や口にされるお言葉は子どもたちや周りにいる大人たちのことを考えてくださっていることが伝わります。マネできることではないのですが周りの人たちの幸せを考えながら言葉や行動をしていきたいと思います。



鳩組 細井 さきちゃん 母  
(お母さんの了承をえています)

園長先生が10/14（金）～10/21（金）の間、まきば園さんにてお世話になり、10/14（金）、15（土）、21（金）の3日間、園に来園して下さいました。

行田の園舎に到着すると、「おかえり！」という子どもたち、職員の声に対して「ただいま～」と元気に返事をして下さり、子どもたちは握手をしながら園長先生をお出迎え。「園長先生来たね～」「会えたね～」と、とても嬉しそうな子どもたち。目には見えないけれどイエス様が居ること、これは私の愛する子、みことばには命があること等、子どもたちにお話を下さいました。

子どもたち、周りの人たちのことをいつも思いやり、愛して下さっている園長先生。これからもお元気で居て下さり、次回また行田に来て下さることを楽しみにしています。11/23 クリスマス会、来園予定です。



### ～感謝の気持ち～

「いただきます」「ごちそうさま」は、食事に欠かせないあいさつです。「いただきます」には、いろいろな生き物の命をいただくという意味があり、「ごちそうさま」は、食事を用意するために「馳走」して（走り回って）食材を集めようすからきた言葉のようです。野菜や肉、魚が食卓に上がるまでには、いろいろな人の努力があります。感謝していただきましょう。

